

第 60 回 奈良中心市街地公共交通活性化協議会 議 事 録

1. 開催日時 令和 6 年 7 月 22 日（月） 10 時 00 分～11 時 30 分

2. 開催場所 奈良市役所 正庁

3. 出席者

会 長	奈良市長 仲川 げん
副 会 長	京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻教授 藤井 聡
委 員	近畿運輸局奈良運輸支局長 本田 泰彦（代理） 鈴木 健
委 員	近畿地方整備局奈良国道事務所長 伊藤 努
委 員	奈良市自治連合会代表 尾形 季久雄
委 員	公益社団法人奈良市観光協会会長 増尾 朗
委 員	西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部阪奈支社地域共生室長 杉田 精教
委 員	近畿日本鉄道株式会社創造本部未来創造部長 山本 恒平
委 員	公益社団法人奈良県バス協会専務理事 井上 景之
委 員	奈良交通株式会社乗合事業部統括部長 大西 秀樹
委 員	一般社団法人奈良県タクシー協会専務理事 葛城 滝男
委 員	奈良県交通運輸産業労働組合協議会事務局長 渡邊 英一
委 員	奈良県奈良警察署長 小畑 浩康（代理） 笹本 幸次
委 員	奈良県警察本部交通部交通規制課長 玉垣 潔士
委 員	奈良県奈良土木事務所長 六車 憲雄
委 員	奈良県県土マネジメント部次長 篠田 隆三
委 員	奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局次長 竹林 義之
委 員	奈良県産業部観光局 辰巳 徹
委 員	奈良市都市整備部長 梅田 勝弘

（欠席）

委 員	奈良県タクシー協会奈良市部会代表 服部 圭藏
-----	------------------------

4. 議事

◆事務局からの説明

- (1) 令和5年度決算と監査報告【資料1】
- (2) 令和6年春期の取組概要と結果【資料2】
- (3) 令和6年春期の奈良中心市街地の渋滞状況と分析【資料3】
- (4) 令和6年春期の連携計画の目標達成状況【資料4】
- (5) 令和6年秋期の取組内容（案）【資料5】
- (6) 「ぐるっとバス」のあり方検討【資料6】
- (7) 協議会設置規約改正（案）【資料7】

◆審議内容（主な意見）（●：委員 ○：事務局）

(1) 令和5年度決算と監査報告について

・意見なし

(2) 令和6年春期の取組概要と結果について

●自転車を利用していただけると観光客の分散を図ることができるので、自転車を使って渋滞緩和に取り組むことがよいと思う。資料2のp11を見ると、レンタサイクルの利用者数は令和元年より減少しているが、今年の春期は11時頃に全ての自転車が貸し出されたということなので、自転車の数を増やしてはどうか。

○ご指摘を踏まえ検討する。

(3) 令和6年春期の奈良中心市街地の渋滞状況と分析について

●資料3のp8を見ると、大仏殿交差点から春日大社の渋滞が昨年より悪化したことが特徴の一つだと思う。ここが問題だと今回も明らかになったが、どのような対策を考えているのか。

○春日大社駐車場が満車になった際に、大仏殿交差点で「満車」と書いたプラカードを掲示していたが、掲示するだけだと交差点の先が滞留していても自動車が春日大社方面へ行ってしまふことを確認した。アナログではあるが、警備員が車道に出るくらいの勢いで、春日大社方面へ行かないよう案内することが重要だと考えている。プラカードの掲示や案内の仕方について、公園管理者である県奈良公園室や春日大社とも調整し対応していきたい。

●大仏殿交差点から春日大社の渋滞対策として、大阪方面から来る自動車の流入をいかにP&R駐車場でとめるかということが重要であるが、資料2のp9を見ると、5月3日~5日の全てでP&R駐車場の利用が昨年より減っている。奈良市役所駐車場をP&R駐車場として通常通りに開設できず、P&R駐車場の利用台数が減ったことが、奈良公園内道路の渋滞が悪化したことの一因になっていると考えられる。P&Rは駐車場のハード対策が一番の肝なので、頑張ってください。

●大仏殿交差点西側の渋滞は緩和傾向であるが、これまでの取組が功を奏しているわけで、気を抜くとひどい渋滞になる可能性もある。

●氷室神社付近の横断歩道を歩く人が減ったという話があったが、交差点や駐車場のマイクロな部分も引き続き観察していく必要がある。観光ピーク期だけでなく普段から渋滞しているところもあるので、

よく観察して解消しておく、観光ピーク期以外の渋滞の緩和にもつながる。

(4) 令和 6 年春期の連携計画の目標達成状況について

(5) 令和 6 年秋期の取組内容（案）について

- P&R について、秋期は国道 24 号高架下駐車場に加えて奈良市役所駐車場も開設するということで、令和元年と同じような利用状況になりうるので、引き続き頑張ってもらいたいが、そうなると広報が重要となる。
- 資料 2 の p10 を見ると、P&R 駐車場は道中の看板で多く知られているが、チラシ・ポスターによる認知は非常に少ない状況である。チラシ・ポスターはどこに配置しており、配置場所は拡大しているのか。
- P&R 駐車場は、道中の看板による周知に重点を置いている。チラシ・ポスターは、NEXCO 西日本様に加え、春期は阪神高速様にご協力いただき、近畿周辺の 5 箇所の SA や PA で配置した。
- 奈良に来ようと考えている人に見ていただくと効果的なので、奈良に来る動線上に配置するように工夫していただきたい。また、出発前はホームページで P&R を知る人が多いようだが、アフォーダンスとってデザインの工夫次第で P&R の情報が自然と目に飛び込んでくるようにできるので、ホームページを作り込んでいただきたい。
- チラシ・ポスターのデザインの改善や、奈良へ来る経路を踏まえて、有料枠を含めてどのようなところで配置できるかを、ホームページの工夫とあわせて、秋期に向けて具体的に検討していく。
- 観光を促進する奈良市観光協会としては、ぐるっとバスや P&R を利用することで、観光の質が高まる、スムーズに奈良を観光できるといった、是非利用したいと思ってもらえるような伝え方をしていただきたい。
- ならまちや東大寺は車では行きにくい、自転車なら行くことができる、また、歩いた方が色々な景色を楽しむことができるなど、ポジティブな情報発信ができるとうい。
- JR 西日本では宣伝広告で協力させていただいているが、奈良の方に宣伝するより、大阪や京都、或いは遠くのエリアの方に宣伝する方が効果的だと思う。一方で、様々なところから宣伝物の依頼を受けるので、特に京都駅などは依頼が多く、配置することが難しい状況。JR 西日本では「西ナビ」という西日本エリアの宣伝物を作成しており、有料枠や無料枠など色々な枠があるので、正倉院展などの人気イベントとあわせてうまく P&R を宣伝できればと考える。
- 最近、チラシ・ポスターより web や SNS での地域や年齢、趣味等を絞ったターゲット広告の方が効果的だという意見もある。近鉄の事業で実践したところ効果があったという実感があったので、参考にさせていただければと思う。
- 車で来る方はラジオを聞くことも多いと思うので、ラジオ CM も考えられる。
- 色々な媒体があるので、奈良に来ようと思っている方に効果的に伝わるよう、よく検討していただきたい。

(6) ぐるっとバスのあり方検討について

- 改変を行う際は、どのような問題や効果があったのかをしっかりとモニタリングし、当初の想定よりデメリットが大きかったり、メリットが小さかったりした場合には、状況に応じて見直すことも視野に入れて

考えていただきたい。

- 見直しにより P&R 駐車場から観光地へ移動するバスの運賃が上がるので、P&R 駐車場の利用が減ることが予想され、P&R による自動車の流入抑制に逆行することになる。
- P&R への影響を最小化することを考えると、ぐるっとバスの関係費用も減ると考えられるので、P&R 駐車場利用者に限りシャトルバスの運賃を無料としてどうか。1 乗車 100 円だったところが無料になるので P&R 駐車場利用者の増加も見込まれ、民業圧迫にもならず、利用者にはよいことだと思う。
○やり方を含めて検討させていただく。
- 奈良交通としては、運転手不足が深刻化している中で、できるだけ効率的にバスを運行したいと考えている。当社では昨年から JR 奈良駅・近鉄奈良駅に英語を話せるコンシェルジュを配置することで、バス車内での乗務員と外国人の方とのやりとりの時間を減らし、乗降時間を短縮することができた。今は、車両と運転手をできるだけ抑え、どのようなサービスが提供できるのかを考える時代でもあると思っている。できるだけ効率的にバスを運行したいという意味では、ぐるっとバスの路線は当社の路線バスと重複しているところもあるので、ぐるっとバスの再編については前向きに考えたい。
- 奈良交通としても、最も渋滞する観光ピーク期に無料のシャトルバスを運行することで、P&R 駐車場の利用が増え、奈良中心市街地全体の交通が円滑になると思う。
- シャトルバスの運賃については、しっかりと検討し、よりよいサービスを目指していただきたい。

(7) 協議会設置規約改正（案）について

- ・異議なし

5. 閉会

以上